

こっこめ通信 07 2019

「潮だまりで遊ぼう！」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

いよいよ夏本番です。黒潮洗う八丈島の海は海水浴や釣りも楽しいのですが、潮が引いたときにできる波打ち際の潮だまりは海の生きものを間近で観察できる絶好のフィールドです。砂浜の少ない八丈島では潮だまりの楽しみを見逃す手はありません。そこで今回は、潮だまりの楽しみ方と八丈島の代表的な潮だまりの紹介です。

今年は多様で不思議な潮だまりの生きものに会いに行ってみませんか？

潮だまりってなに？

潮だまりは干潮時に波打ち際に取り残された小さな海ですから、それを楽しめるチャンスは限られています。



満潮時の底土東浦海岸 2019年 6月16日 17:00
上の写真では潮だまりは確認できません。



干潮時の底土東浦海岸 2019年 6月18日 12:00
手前に広大な潮だまりが出現しました。

2019年の6月17日は満月で、潮の満ち引きが最も大きい大潮にあたっていました。大潮は満月の時と新月の時に起こるので、おおむね一ヶ月に2度のチャンスがあります。また、満潮と干潮は一日の内で2回ずつあるので昼間の干潮時を狙うのがお勧めです。4ページ目のカレンダーに7月の満潮・干潮の時間が載っています。



但し、・・・油断はできません。

左の写真は2017年7月23日12:00の底土東浦です。

この日は新月で、昼間の干潮が11:00なのでこの時間は潮だまり観察のチャンスだった筈ですが、小さな水たまりしか確認できません。

実はこの年、黒潮が大きく蛇行して八丈島の遙か南を流れていました。黒潮はその進行方向左側の海面の高さが右側と比べて1mも低いとされています。

そのため、八丈島が黒潮の進行方向左側に位置していたこの年、大潮の干潮時には浅い潮だまりは消滅してしまったという訳です。こんな所にも黒潮に翻弄される八丈島の面白さがあります。(T.K.)

八丈ビジターセンターでは今年も親子で潮だまりの生きものの観察する「潮だまり探検隊」を実施する予定です。小学生の皆さんとその保護者の方、ふるってご参加下さい。

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

オススメの潮だまり

※動かした石は元の場所に戻してね！

①垂戸

干潮時、完全に潮だまりとなる場所とならない場所とがある。砂地などもあり、砂地の生き物、岩場の生き物などがいておもしろい。完全な潮だまりでは、石をひっくり返してみよう。ナマコの仲間やヒラムシの仲間、オウギガニ、テッポウエビの仲間、ヤドカリの仲間などがみられる。

滑りやすいので足元にはご注意を！

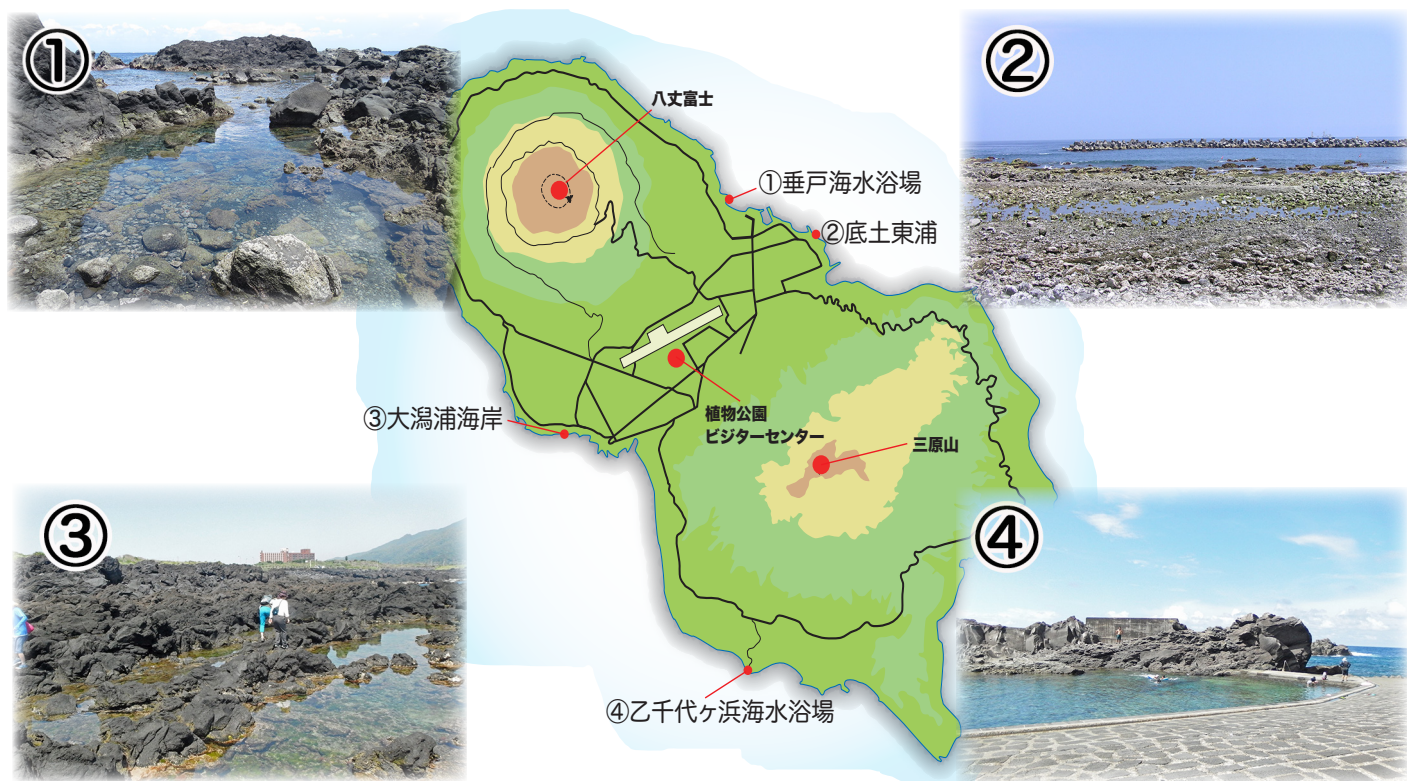
②底土東浦

潮が引くと現れるのは、ゴロッとした石の底の大きな潮だまり。遠浅な潮だまりで深さもせいぜい大人の膝くらい。

石をひっくり返しながら、生き物を探してみよう。ウミウシの仲間が見られるよ。

東浦全体がひとつの潮だまりなので、魚はいるけれど、捕まえるのは大変そう。

足場が不安定なので油断大敵！



③大湊浦

「休憩所下」というダイビングスポットでもある。ダイビングのエントリー口近くまでは歩きやすい。

大きくて深い潮だまりが点在している。メジナやカエルウオ、ギンユゴイなどの魚もたくさんいるよ！沖の潮だまりには、サンゴやイソギンチャクなどもみられる。溶岩の上を歩くのでマリンシューズ必須！

④乙千代ヶ浜

大きな潮だまりで、天然プールといった感じ。親子連れに人気がある。

この潮だまりには小さな魚やヤドカリ、ウミウシの仲間などがみられるが、変わり種もいたりするから探してみよう。

深いので、スノーケリングもオススメ。

入り口付近は特によく滑るから、気をつけて！絶対に走ったりしないでね！

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は6月9日に行いました。

八丈植物公園季節調査（2019年第6回）参加者・金田，沖山，茂手木，永井，VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			33	トウバナ	実	9	ティカカズラ	花
1	アオスゲ	花	34	トキワハゼ	花	10	トベラ	実
2	アオノクマタケラン	花	35	ドクダミ	花	11	ハゼノキ	実
3	アシタバ	実	36	ナギナタガヤ	実	12	ハチジョウウイボタ	花
4	アシボソ	実	37	ニワゼキショウ	花と実	13	ヒサカキ	実
5	アメリカスズメノヒエ	花	38	ヌカススキ	実	14	ヒメユズリハ	若い実
6	イヌガラシ	花と実	39	ヌカボ	実	15	モッコク	蕾
7	イワニガナ	花	40	ノゲシ	花	16	ヤブニッケイ	花
8	ウスベニチチコグサ	花と実	41	ノジスミレ sp.	閉鎖花	17	ヤマモモ	実
9	ウスベニニガナ	花と実	42	ハキダメギク	花	シダ植物		
10	ウラジロチチコグサ	実	43	ハナヌカススキ	実	1	イシカグマ	新葉が固まる
11	オオニワゼキショウ	花と実	44	ハハコグサ	花と実	2	オオイタチシダ	
12	オオバコ	花	45	ハルジオン	花	3	オオタニワタリ	新葉が固まる
13	オニタビラコ	花と実	46	ヒナギキョウ	花と実	4	オニヤブソテツ	
14	カタバミ	花と実	47	ヒメクグ	実	5	カニクサ	
15	カニツリグサ	実	48	ヒメコバンソウ	実	6	コハシゴシダ	
16	キランソウ	花	49	ヒメジョオン	花	7	タチクラマゴケ	胞子葉
17	ケキツネノボタン	花と実	50	ヒメヨツバムグラ	花と実	8	タチシノブ	新葉が固まる
18	コケミズ	花と実	51	フウトウカズラ	若い実	9	タマシダ	
19	コケリンドウ	花	52	ヘラバヒメジョオン	花	10	ナチシケシダ	
20	コナスビ	花	53	ママコノシリヌグイ	花	11	ノキシノブ	
21	コマツヨイグサ	花と実	54	ミツバ	花	12	ハチジョウカナワラビ	
22	コメツブツメクサ	花	55	ムラサキカタバミ	花	13	ハチジョウシダ	新葉が固まる
23	コモチマンネングサ	花	56	ヤマヌカボ	実	14	ヒトツバ	
24	サクユリ	蕾	木本			15	ホシダ	
25	シロバナマンテマ	実	1	アオキ	若い実	16	ホラシノブ	新葉が固まる
26	セイヨウタンポポ	花と実	2	アカメガシワ	若い実	17	マツバラ	
27	タチスズメノヒエ	花と実	3	イタビカズラ	実	18	マメヅタ	
28	チガヤ	実	4	イヌビワ	実	19	ヤマイタチシダ	
29	チチコグサ	実	5	オオシマザクラ	実	20	ワラビ	
30	ツメクサ	花と実	6	オオムラサキシキブ	蕾	今回はシダ植物 20 種を含む 93 種の植物を観察しました。		
31	ツククサ	花	7	ガクアジサイ	花			
32	テリハノブドウ	蕾	8	クワ sp.	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「シマヤマブキショウマ」にスポットを当ててみたいと思います。



シマヤマブキショウマ *Aruncus dioicus* var. *insularis*

バラ科 ヤマブキショウマ属の多年草。ヤマブキショウマの変種で伊豆諸島の特産です。八丈島ではやや標高の高い場所の明るい林道脇などで多く見られます。この時期の山歩きでは、涼しげなこの花に出会うと誰でも少しほっとするのではないのでしょうか？ 漢字にすると「島山吹升麻」。「島」に分布し、葉が「山吹」に似て花が「升麻」に似ているとのことですが、どうでしょうか？

2019 八丈ビジターセンター 7 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 ●	3	4	5	6 ガイドウォーク
小暑 7 ガイドウォーク	8 いっしょに作る 「自然の色であそぼ！」	9 ☾	10	11	12	13 ガイドウォーク
14 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	15 ガイドウォーク	16	17 ○	18	19	20 ガイドウォーク 光るキノコ観察会
21 ガイドウォーク 光るキノコ観察会	22 光るキノコ観察会	大暑 23	24 光るキノコ観察会	25 ☾	26 光るキノコ観察会	27 ガイドウォーク 光るキノコ観察会 八文学講座 「川の生きものの観察会」
28 ガイドウォーク 光るキノコ観察会 夜の昆虫観察会	29 光るキノコ観察会	30	31 光るキノコ観察会			この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります

イベントプログラム

いっしょに作る
「自然の色であそぼ！」

未就学のお子さんと保護者の方向けの定番クラフト行事、自分で染めた紙でMY 団扇を作ろう！
7/8 (10:00～ 約1時間) 未就学のお子さんと保護者の方
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10組

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
7/14 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八文学講座
「川の生きものの観察会」

毎月行っている八文学講座。今月は淡水の生きものを観察します。モクズガニやウナギがいるかも？
7/27 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上
和泉親水公園 集合・解散 参加費：50円 定員：15名

夏休み特別行事
「夜の昆虫観察会」

恒例の夜の昆虫観察会！植物公園内で夜に活動する昆虫を探して観察します。
7/28 (19:30～ 約1時間半) 小学生以上 (小学生は保護者同伴・未就学児同伴不可)
ビジターセンター集合・解散 参加費：50円 定員：20名

夏休み特別行事
「光るキノコ無料観察会」

7/20～8/31 (火曜、木曜、8/11はお休み) 植物公園メインエントランス集合 無料
受付時間：19:20～20:00 受付の最終締め切りは20:00です。
NPO 法人八丈島観光レクリエーション研究会等のボランティアガイドがご案内いたします。

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2019.7.1 第218号

開館時間 9:00～16:45 年中無休 (入館無料)
〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

令和になって初めての台風も発生して夏らしくなってきましたが、海の遊びは安全に配慮して慎重をお願いします。(T.K.)